

## 研修No. 79

## 2022年度 病院医学教育研究助成成果報告書

報告書提出年月日	2023年 3月 31日
研究・研修課題名	NST専門療法士および臨床栄養代謝専門療法士の資格更新に必要な、日本臨床栄養代謝学会学術集会および更新必須セミナーへの参加
研究・研修組織名(所属)	栄養サポートセンター
研究・研修責任者名(所属)	尾村賢司(薬剤部)
研究・研修実施者名(所属)	尾村賢司、遠藤進一、中村健志(薬剤部)

成果区分	<input type="checkbox"/> 学会発表 <input type="checkbox"/> 論文掲載 <input type="checkbox"/> 資格取得 <input type="checkbox"/> 認定更新 <input type="checkbox"/> 試験合格 <input checked="" type="checkbox"/> 単位取得 <input type="checkbox"/> その他の成果( )
該当者名(所属)	尾村賢司、遠藤進一、中村健志(薬剤部)
学会名(会期・場所)、認定名等	NST 専門療法士、臨床栄養代謝専門療法士
演題名・認証交付元等	日本臨床栄養代謝学会
取得日・認定期間等	
診療報酬加算の有・無	<input checked="" type="checkbox"/> 加算有( 栄養サポートチーム加算 ) <input type="checkbox"/> 加算無

**目的及び方法、成果の内容****①目的**

現在、診療報酬上で NST 加算が認められており、これは、栄養障害の状態にある患者や栄養障害を生じるリスクの高い患者に対し、患者の生活の質の向上、原疾患の治癒促進及び感染症等の合併症予防等を目的として、医師、看護師、薬剤師、および管理栄養士などからなる栄養管理に係る専門知識を有した多職種からなるチーム診療を評価したものである。NST 加算に関する施設基準に、栄養管理に係る所定の研修を修了した常勤医師、看護師、薬剤師、管理薬剤師により構成される栄養管理に係るチームが設置されていることが算定要件となっており、現在、当院も算定を行っている。

日本臨床栄養代謝学会では、主に静脈栄養・経腸栄養を用いた臨床栄養学に関する優れた知識と技能を有したメディカルスタッフの専門資格として NST 専門療法士があり、また、NST 専門療法士の上級資格として臨床栄養代謝専門療法士の認定制度がある。これら認定資格を有したスタッフを配置することで、NST 加算の算定だけでなく、より高度な栄養療法を実現することが可能となる。NST 専門療法士および臨床栄養代謝専門療法士の資格更新には、日本臨床栄養代謝学会学術集会およびそれぞれの更新必須セミナーへの参加が必須であり、これらに参加することで資格更新のための必須単位の一部を取得することができる。

また、当院は NST 教育施設であり、NST 関連業務を充実させるためにも、高度な専門知識を有する専門療法士の育成および知識の向上が求められる。

**②方法**

1. 2022年5月31日～6月1日に開催される第37回日本臨床栄養代謝学会学術集会(横浜/WEBのハイブリット形式)に(WEB)参加する。

2. NST 専門療法士更新必須セミナー(WEB)および臨床栄養代謝専門療法士更新必須セミナー(WEB)に参加する。

### ③成果

第37回日本臨床栄養代謝学会学術集会（開催：2022年5月31日～6月1日、WEB配信：2022年6月10日～7月31日） 尾村賢司、遠藤進一がWEB参加した。

第3回NST専門療法士更新必須オンラインセミナー 7月29日～9月30日 に 尾村賢司、遠藤進一、中村健志が参加した。

第1回臨床栄養代謝専門療法士セミナー 8月8日～10月7日に遠藤進一が参加した。

学術集会および更新必須セミナーを聴講することで、今後も当院入院患者へ最適な栄養療法実施する上、基礎知識だけでなく、有用な情報を得ることができた。更に NST 専門療法士および臨床栄養代謝専門療法士の資格更新に必須となる単位の一部も取得することができた。